

デーヴァナーガリー文字資料に関する取扱い及び解説

(平成18年3月31日版, 平成18年6月より適用)

本取扱いでは、デーヴァナーガリー文字資料の運用開始にあたり、書誌レコード作成上、これまでの運用と大きく異なる点を中心に取りまとめた。各事項の具体的なデータ記入の方法については、別途作成している「コーディングマニュアル」で規定する。

1. 適用範囲

本取扱いは、デーヴァナーガリー文字諸言語で書かれた資料を対象とする。すなわち、ヒンディー語、サンスクリット語、プラークリット語、マラーティー語、ネパール語、アワディー語、ビハール語、プラジ・バーシャー語、コーンカニー語、マイティリー語、ネワール語、パハーリー語、ラージヤスターニー語、パーリ語等で、デーヴァナーガリー文字で書かれた資料が対象となる。

2. 適用する目録規則

デーヴァナーガリー文字資料の登録においては、「英米目録規則第2版(1988年改訂、1993年修正)」を適用する。

3. 目録用言語

デーヴァナーガリー文字資料においては、目録用言語として英語を用いる。ただし、必要に応じて、目録対象資料の本文の言語を目録用言語として使用できる。

4. 記述に用いる文字

転記の原則に従い、原則として、記述対象資料に表示されているままの字体(デーヴァナーガリー文字)を使用する。

ヌクター付き文字は、一般的に外来語を表記するために既存の文字にヌクターを付して元の文字とは異なる音を表すが、発音する際にはもとの文字と区別されないことも多く、検索キーとしてはヌクターを付さないことが想定される。検索漏れの危険性を考慮し、ヌクターの有無に関わらず検索できるように、目録システムの改造を実施する。

また、鼻母音記号であるチャンドラ・ピンドゥは、シローレーカーの上部に母音文字や母音記号の一部があるときはチャンドラを省略し、ピンドゥのみを打つ。加えて、正書法上でピンドゥを打つべきかチャンドラ・ピンドゥを打つべきかという区別は必ずしも明確でない場合がある。そのため、検索漏れの可能性を考慮し、ピンドゥとチャンドラ・ピンドゥの有無にかかわらず検索できるように、目録システムの改造を実施する。

また、アラビア文字資料では固有の数字をいわゆるアラビア数字に置き換えて入力する事とし、固有の数字が入力された場合にはアラビア数字として格納されるよう目録システムの改造を行った。それに対して、デーヴァナーガリー文字資料では、数字についても転記の原則を適用し、巻冊次、親書誌番号など英米目録規則およびコーディングマニュアルで定める特定のフィールドを除いて、書かれている通りの文字種で記述することとした。なお、デーヴァナーガリー数字にはしばしば使用される異体字が存在するが、現時点では異体字は入力できないため、

該当するデーヴァナーガリー数字に置き換えて記録する。また、検索時にはいわゆるアラビア数字で検索される可能性を考慮し、数字の種別にかかわらず検索できるように、目録システムの改造を実施する。

5. 原綴分かち書きの取扱い

デーヴァナーガリー文字諸言語のうち、サンスクリット語等、正書法で分かち書きをしない言語の書誌レコードにおいては、原綴の分かち書きをヨミフィールドに記録する。

分かち書きの単位は、原則として単語単位とする。サンスクリット語等で、連声する前と後とで表記が異なる場合は、連声する前の形を原綴の分かち書きとして記録する。

なお、ヒンディー語等、正書法で分かち書きをする言語の書誌レコードにおいては、原綴の分かち書きは記録しない。

(例) タイトルおよび責任表示(TR)フィールド(サンスクリット語)

TR: काशी संस्कृत ग्रन्थमाला || काशी संस्कृत ग्रन्थ माला || Kāśī Saṃskṛta granthamālā

(例) その他のタイトル(VT)フィールド(サンスクリット語)

VT: श्रीतन्त्रालोकः || श्री तन्त्रालोकः || Śrītantrālokaḥ

(例) 内容注記(CW)フィールド(サンスクリット語)

CW: सात्वततन्त्रम् / नारायणेनाविर्भावितम् || सात्वत तन्त्रम् || Sātvatatāntram

デーヴァナーガリー文字諸言語のうち、サンスクリット語等、正書法で分かち書きをしない言語の書誌レコードにおいては、単語単位の検索を可能とするため、原綴の単語単位の分かち書きをヨミフィールド(TRR、VTR、CWR)に記録することとした。なお、ヒンディー語等、正書法で分かち書きをする言語の書誌レコードにおいては、その必要がないため、ヨミフィールドは使用しない。

なお、分かち書きについてその言語の一般的な原則と異なる表記がなされている資料については、書かれている通りの形を記録した上で、原則的な形は必要に応じてVTに記録することとする。

6. 翻字形の取扱い

デーヴァナーガリー文字資料の書誌レコードにおいては、ALA-LC 翻字形をその他のヨミとして記録する。

(例) タイトルおよび責任表示(TR)フィールド(ヒンディー語)

TR: हिंदी विश्वसाहित्य कोश / प्रधान संपादक सुधाकर पांडेय ||| Hindī viśvasāhitya kośa

(例) その他のタイトル(VT)フィールド(ヒンディー語)

VT: नल दमयन्ती ||| Nala Damayantī

(例) 内容注記(CW)フィールド(ヒンディー語)

デーヴァナーगरी文字の書誌レコードにおいては、ローマン・アルファベットによる翻字形は、ALA-LCの翻字表を基本とし、その他のヨミ(TRVR、VTVR、CWVR)フィールドに入力することとした。

7. 既存データの取扱い

既存データについては、本取扱いにもとづき修正可能な参加館が修正を行う。

8. 典拠の扱い

ALA-LC 翻字形を標目形とする。なお、デーヴァナーगरी文字による標目形の記録については、他の洋書誌諸言語の多言語対応状況等も考慮し、必要に応じて検討する。

9. 書誌レコードの登録例

(1) ヒンディー語

VOL: खंड 1 **ISBN:** **PRICE:** **XISBN:**

VOL: खंड 2 **ISBN:** **PRICE:** **XISBN:**

TR: १८९६ भारतीय फ़िल्मों का इतिहास १९६४ / [लेखक, करुणाशंकर] ||| 1896 Bhāratīya filmoṃ kā itihāsa 1964

ED: 3. वार

PUB: दिल्ली : रंगभूमि बुक डिपो , 1990

PHYS: 222 p. : port. ; 19 cm

CW: खंड 1. १२५ आधुनिक हिन्दी निबन्ध / राजेश शर्मा ||| 125 ādhunika Hindī nibandha

CW: 'नव भारत' : गांधीवाद का आर्थिक स्वरूप : सैद्धांतिक प्रस्तावना / रामकृष्ण ||| 'Nava Bhārata' : Gāndhīvāda kā ārthika svarūpa : saiddhāntika prastāvanā

CW: खंड 2. कुमारसम्भव का हिन्दी-गद्य में भावार्थ-बोधक अनुवाद ||| Kumārasambhava kā Hindī-gadya meṃ bhāvārtha-bodhaka anuvāda

CW: धर्मशिक्षा / लेखक, लक्ष्मीधर वाजपेयी ||| Dharmasīkshā

PTBL: हिंदी साहित्य का बृहत् इतिहास ||| Hindī sāhitya kā bṛhat itihāsa <BA60016261> 3. सभाग// a

AL: Karuṇāśaṅkara <DA20000171>

(2) सانسकुरिट्टुगु

VOL: भाग 1 **ISBN:** **PRICE:** **XISBN:**

VOL: भाग 2 **ISBN:** **PRICE:** **XISBN:**

TR: बौधायन-धर्मसूत्रम् / महर्षिबौधायनप्रणीतं ;

गोविन्दस्वामिप्रणीतंवीनरणलमेत-लटिप्पण-हिनदीव्यक्योपेतम् ; टिप्पणीकारः अ. चिन्नसवामिशास्त्री ; हिन्दीवयाख्याकारः उमेशचन्द्र पाण्डेय = The Baudhāyana-dharmasūtra / with the 'Vivarāṇa' commentary by Govinda Svāmī ; and critical notes by A. Chinnaswāmī Śāstrī ; ed. with Hindi translation introduction & index by Umeśa Chandra Pāṇḍeya || बौधायन धर्म सूत्रम् ||

Baudhāyana-dharmasūtram

ED: 2. संस्करण

PUB: वाराणसी : चौखम्बा संस्कृत सीरिज आफिस , 1972

PHYS: 46, 427 p. ; 23 cm

VT: VT : बौधायन धर्म सूत्रम् |||| Baudhāyana Dharma sūtram

PTBL: काशी संस्कृत ग्रन्थमाला || काशी संस्कृत ग्रन्थ माला || Kāśī Saṃskṛta granthamālā <BA60016159>
104// a

AL: * Baudhāyana < >

AL: Svāmi, Govinda < >

AL: Cinnasvāmiśāstrī, A. <DA05850793>

AL: Pandey, Umesh Chandra <DA07595970>

以上